

令和 7 年度 第 3 回 定例会見

令和 7 年 10 月 29 日



■ 定例会見（令和7年10月29日）議事次第



登壇者

代表取締役社長 由木 文彦(ゆき ふみひこ)

管理事業本部長 田仲 博幸(たなか ひろゆき)

サービスエリア・新事業本部長 吉見 秀夫(よしみ ひでお)

会見内容

1. 営業概要（令和7年度第2四半期）
2. 令和7年度冬期交通確保の取り組み
3. A I 渋滞予知を応用した新サービスの提供
4. S A・P Aプロモーション

1. 営業概要

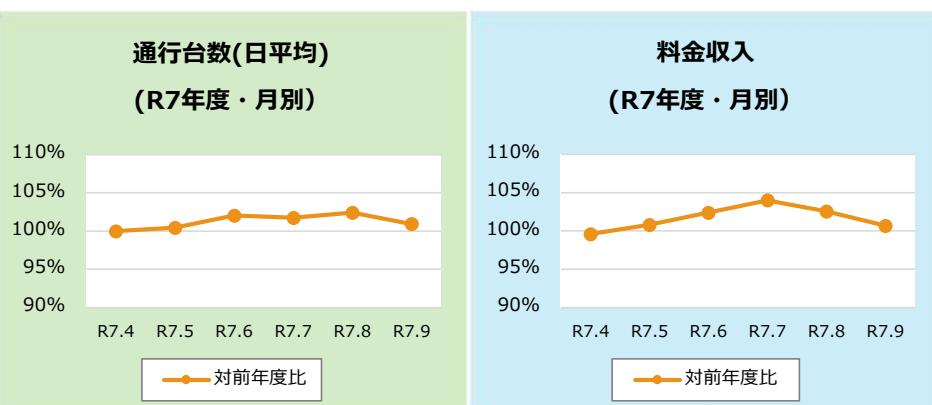
(1) 営業の状況

※高速自動車国道のみ

① 通行台数・料金収入の状況

【通行台数】	台数(万台/日)	対前年度比
第2四半期計	317.5万台/日	101.7%
R7年度累計	309.9万台/日	101.3%
【料金収入】	収入(億円・税抜)	対前年度比
第2四半期計	2,316.9億円	102.4%
R7年度累計	4,412.7億円	101.7%

※参考値(速報)のため、料金収入の確定値とは一致しない可能性があります。



② 車種別の走行台キロ

【第2四半期計】	軽自動車等	普通車	中型車	大型車	特大車	合計
対前年度比	104.3%	101.4%	99.9%	102.0%	103.5%	101.7%
【R7年度累計】	軽自動車等	普通車	中型車	大型車	特大車	合計
対前年度比	103.0%	100.7%	100.2%	102.3%	103.8%	101.2%

(2) ETCの利用率

ETC (9月)	ETC2.0 (8月)	【関東地区 主要料金所及び路線のETC利用率】
94.3%	39.0%	関越道: 新座本線 97.0% 東関東道: 習志野本線 97.3%
		東北道: 浦和本線 97.9% 東京湾アーバイン: 98.7%
		常磐道: 三郷本線 97.6% 東京外環道: 98.0%

(3) SA・PAの状況

※単位: 百万円

第2四半期計	対前年度比	R7年度累計	対前年度比
飲食・物販	32,486	59,006	102.8%
GS	17,380	33,390	102.3%
合計	49,867	92,397	102.6%

【営業施設のあるSA・PA】196カ所(SA:78、PA:118)

■ ポイント

- 令和7年度第2四半期の通行台数・料金収入は、前年度を上回った。
- 『飲食・物販部門』の売上高は、昨年に比べ天候に恵まれたことでお客さまの外出機会も増え、前年度を上回った。
- 『GS部門』の売上高は、全油種計での販売数量と単価が上昇したことで、前年度を上回った。

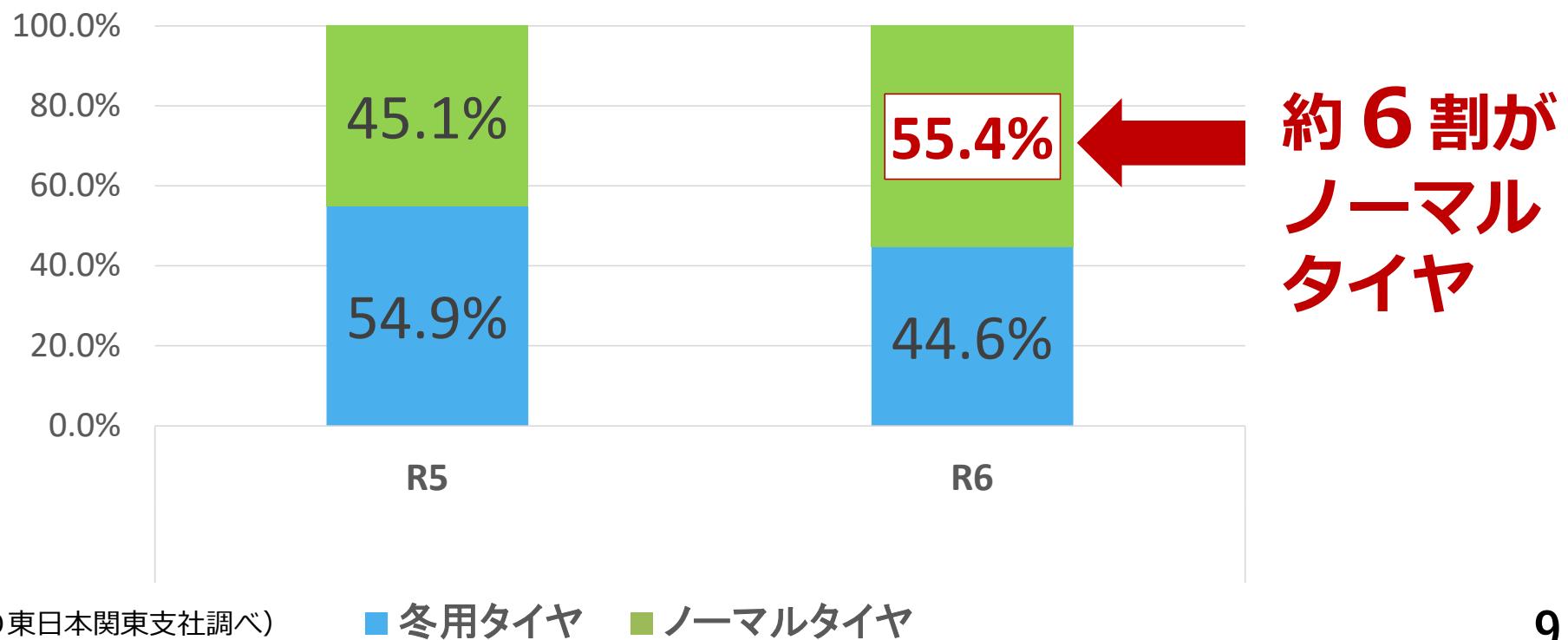
2. 令和7年度冬季交通確保の取り組み

- ① 早めの・余裕を持った
冬用タイヤ装着とチェーン携行を
- ② 冬道運転では
スピードを出さない、急ハンドル、急ブレーキをしない
- ③ 大雪予報時には
車でのお出かけは控えて
- ④ 物流事業者や荷主の皆さんも
運送日の変更を

- 冬の**降雪量**（12～2月）は、ほぼ“**平年並**”の見込み
[冬のはじめ（12月）は冬型の気圧配置が強まる見込み]
(出典：気象予報は気象庁HPより)
- 冬の**天候**は**急変**することがあり、**記録的な大雪**など、**極端**な降り方になる場合があります

- R6.12の関東地方では、普通車の**約6割**が**冬用タイヤ未装着**
早めの冬用タイヤ装着をお願いします

冬用タイヤ装着率状況(昨年同時期比較・普通車)



(NEXCO東日本関東支社調べ)

■ 冬用タイヤ ■ ノーマルタイヤ

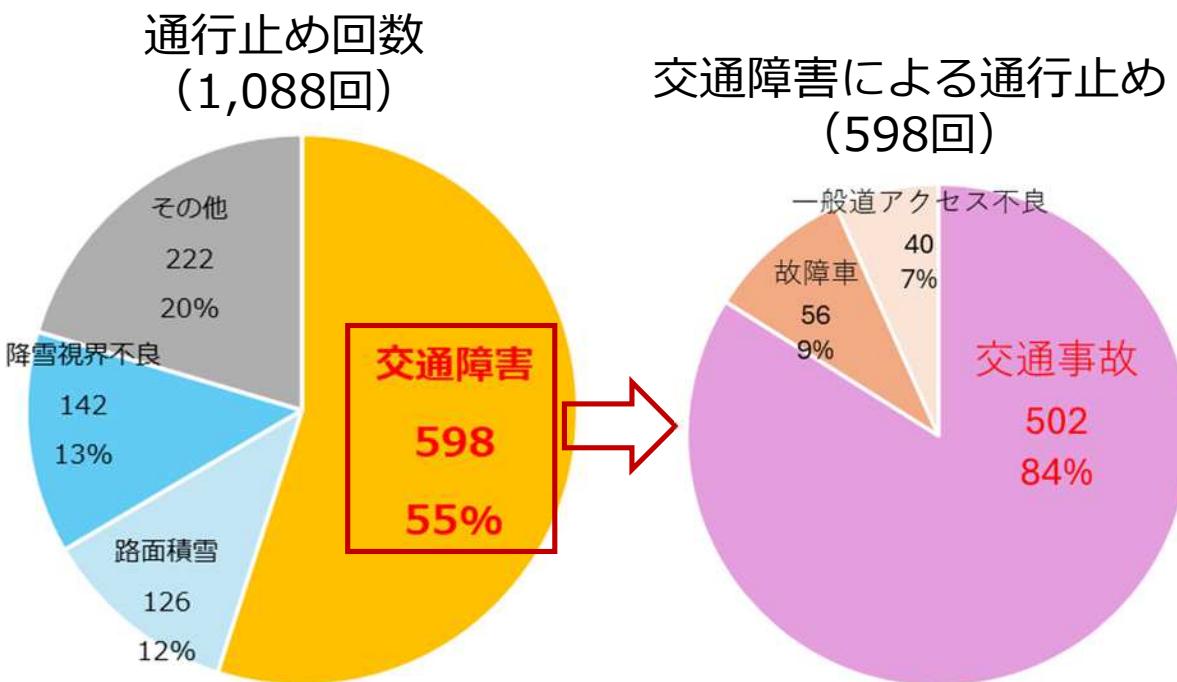
冬期の通行止め・交通事故等の傾向



昨シーズンの冬期通行止め状況

(期間: R6.11.1~R7.3.31) 【NEXCO東日本調べ】

※通行止め回数: 「工事による通行止め」を含まず



- 冬期の通行止めのうち、
約6割が「交通障害」によるもの
また、交通障害による通行止めの
約8割が「交通事故」によるもの



これまでの大規模滞留 事例

- 令和2年12月には、関越道での集中降雪により、複数箇所で大型車の立ち往生が発生し、
**最大2,100台
最長50時間
の大規模滞留が発生**
- 大規模滞留が発生すると、滞留車両に取り残された方々の
人命や健康への懸念が生じるとともに、沿線地域の生活活動や、物流が滞ることで**社会経済活動へ多大な影響**



令和2年12月関越自動車道における大規模滞留の様子

基本方針

人命を最優先に、幹線道路上での**大規模な車両滞留**を徹底的に回避

大雪時の主な対応

- 立ち往生等を防ぐために、広域的な**予防的通行止め**や**国道との同時通行止め**を実施
- 注意喚起のお知らせは3日前、**予防的通行止めの実施可能性の呼びかけを 1 日前**までに実施
- **作業状況**や**通行止め解除見込み**をお知らせ



お客様・報道機関へ**積極的に情報を発信**



予防的通行止めの事例



令和7年3月4日～5日の関東地方の大雪にて、**大規模な予防的通行止め**を実施
【通行止め延長：約670km（うち、NEXCO東日本管内 約190km）】

- **大規模な車両滞留は発生しなかった**
- **大型車の交通量は減少しなかった**
- 「なぜ雪が降っていないのに通行止めしているのか」といったご意見



集中除雪による早期交通確保への理解醸成が必要

前週との車種別交通量比較（代表地点 05:00～通行止め開始時刻）

第三京浜 玉川～京浜川崎⑩			上信越道 藤岡～吉井⑩			東北道 矢板北～西那須野塙原⑩		
全車	小型	大型	全車	小型	大型	全車	小型	大型
▲16%	▲17%	▲13%	▲18%	▲29%	+6%	▲8%	▲18%	+8%



令和7年3月4日 関東地方における降雪状況

情報提供ツールの紹介①



- 除雪作業状況や通行止め解除見込みなどの情報をリアルタイムで発信
友達登録やフォローを！
- 公式LINE
- 公式X (旧Twitter)



情報提供ツールの紹介②



- 最新の交通情報やライブカメラは

ドラとら ドライブトラフィック を確認！



- 高速各社からの緊急のお知らせは
高速道路影響情報サイトを確認！



スライダーバーを操作することで
3時間まで画像を遡ることが可能

情報提供ツールの紹介③



- テレビCM・ラジオCM・Web広告を通じて幅広く**冬道安全走行や予防的通行止め**を呼び掛け



気象予測アプリへの
バナー広告例

- より効果的な情報提供を行うため、今シーズン新たに**スキー・スノボへ向かうお客様や物流事業者・荷主の皆さま**に**予防的通行止め情報**を発信

3. AI 渋滞予知を応用した新サービス AI ルートジャッジ ～アクアvs京葉・館山～

AI渋滞予知とは



- お昼時点の人口分布から当日13時以降の渋滞(所要時間・交通需要)を予測。



AI渋滞予知
特設サイト

- 毎日13時に予測結果を配信中。 (株) NTTドコモと共同で実施。

- 対象路線は ①関越道 ②東京湾アクアライン ③京葉道路・館山道 (いずれも上り線)



AI渋滞予知の現状

- 約9割のお客さまよりご好評をいただいている。
 - 一方、京葉道路・館山道のAI渋滞予知には以下のようなお声もいただいている。
「篠崎ICより先までの所要時間を知りたい」
「アクアラインと京葉道路どちらが
早く都心部に着けるか知りたい」

現状提供できるのは

- 京葉道路は篠崎ICまで
 - アクアラインは川崎浮島JCTまで

⇒お客様のニーズに対応した
新サービスを考案！



AIルートジャッジ～アクアvs京葉・館山～の概要



- 木更津JCTから特定の目的地までの所要時間について、アクアライン経由ルートと京葉道路・館山道経由ルートのどちらが早いかをAI渋滞予知を活用して情報提供する実証実験

●対象とする目的地

- (1) 外環道 京葉JCTまで (E6 常磐道方面)
- (2) 首都高 箱崎JCTまで (都心方面)
- (3) 首都高 板橋JCTまで (E14 関越道方面)



AIルートジャッジ～アクアvs京葉・館山～



【サービスの特徴】

① 3区間から選択

② スライドバーで時間を変更

③ どちらが早いか一目で確認

④ 時間帯ごとの所要時間を一目で確認

⑤ 料金検索やリアルタイム渋滞情報は
ドラぷら及びドラとらリンクから検索

2025年11月19日 (水) から
情報提供開始

4. SA・PAプロモーション

第2回 ハイウェイめし甲子園の開催



「2代目ハイウェイめし王者」を目指す戦いが始まる！



第2回 ハイウェイめし甲子園の開催【PR動画】



NEXCO東日本 20周年記念の特典 をご用意

お買い物券プレゼント (200円)



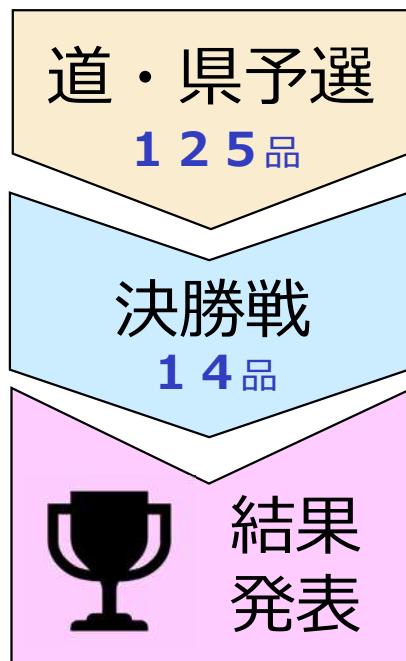
抽選で豪華賞品も！！

各道県の
ご当地キャラクター
も応援！



あなたの投票で、2代目ハイウェイめし王者が決まる！！

＜審査方法＞販売数+実食評価+SNS投票



10月1日（水）～11月30日（日）
道・県代表メニューは12月中旬に発表予定

1月15日（木）～3月15日（日）

4月中旬
「2代目ハイウェイめし王者」決定

⇒表彰式・試食会を開催予定

特設ページは[こちら](#)

